

「PR TIMES」セキュリティ強化および個別プレスリリースページ PV 数への影響について

平素より「PR TIMES」をご利用いただきまして誠にありがとうございます。PR TIMES サポート & サクセスデスクです。

この度、サービスのセキュリティ強化の一環として、CDN（※）を導入いたします。またそれにあわせ、短時間に複数回のアクセスが観測された場合、該当のアクセスを PV 数から除外する措置を行わせていただきます。なお、「PR TIMES」として開示しているサービス全体の月間 PV 数は「PR TIMES」お客様管理画面に掲出している個別プレスリリースページ PV 数とは別途集計を行っており、開示している PV 数に変動はございません。

※CDN とは・・・「Content Delivery Network（コンテンツデリバリーネットワーク）」の略。オリジナルのウェブコンテンツが存在する「オリジンサーバー」の代替として「キャッシュサーバー」を活用することにより、オリジンサーバーの負荷を分散させる仕組みのこと。

◆アップデート日時：2020年11月12日 17時

※作業の進行状況により、アップデート時間が多少前後する可能性があります。

※アップデートに伴うメンテナンスや機能停止はございません。

上記時間帯も通常通りサービスをご利用いただけます。

【仕様変更の経緯】

これまで「PR TIMES」では2020年9月4日に発生したアクセス障害を初め、度重ね DDoS 攻撃や不正アクセスによる高負荷によって、お客様に正常にサービスのご提供ができない事態が発生しておりました。

お客様の大切なご情報をメディアの方をはじめ、生活者の皆様に正確にお届けすることができず、多大なるご迷惑をおかけしましたこと、改めて深くお詫び申し上げます。

本システムの仕様変更決定に至るまで、連続アクセスのある IP アドレスの遮断や通信暗号化など、多くのセキュリティ機能改善を行ってまいりました。

そして、サービスが停止し配信が行えないような状態とならず、よりご安心してご利用いただけるサービス提供を行うため、システム負荷の軽減を実現し、動作の遅れや瞬断などの発生を防ぐことが必要であると判断し、アクセスによる負荷軽減の実現が可能な CDN の導入を決定いたしました。

【仕様変更による影響】

CDN を導入するに伴い、セキュリティが強化され、同一のアクセス元から短時間に複数回のアクセスが観測された場合、該当のアクセスを遮断し、PV 数から除外する措置を取らせていただきます。

これにより、個別プレスリリースのページ PV 数として不適切な閲覧をカウントから除外いたしますので、より適切な閲覧のみを PV 数としてカウントする仕様へと変更いたします。

そのため、従来システムによる自動閲覧を含む「短時間に複数回アクセスされたことによる閲覧」が PV 数に占める割合が大きかった場合に、仕様変更後は既存の PV 数と比較して少ない数値となる可能性があります。PR TIMES でご確認いただける PV 数を分析にご活用いただいている中、本変更により数値の統一性がとれなくなってしまうこと、深くお詫び申し上げます。

本件についてご不明な点がございましたら、以下フォームまでお問い合わせください。

▼PR TIMES サポート & サクセスデスク

<https://tayori.com/form/536e9f54c53fb0fa255e36237e66a8c50e2cd625>

今後とも、PR TIMES を何卒よろしくお願い申し上げます。

以上

株式会社 PR TIMES <https://prtimes.jp>
Copyright © PR TIMES Inc. All Rights Reserved.
